



# CJSNZたより

カンタベリー補習授業校

平成31年3月9日

TEL 03-348-9512

[www.cjsnz.org](http://www.cjsnz.org) admin@cjsnz.org

## 校内読書感想文



3月2日の全校集会で校内読書感想文の表彰を行いました。以下の17名が選ばれました。おめでとうございます。大変良く頑張りました。その後、中学部3年生鈴木美愛さんが最優秀賞作品を全員の前で披露してくれました。

題「生きたが勝ちと言うのなら」

『なぜこのエッセイ「いじめの憂鬱」

はこんなにも私の心を動かしたのだろうか？いじめを受け、自殺する人達の行為は逃避ではなく抗議であると述べた池田晶子さんに反論したいと思いました。その後、エッセイで池田さん自身がその言葉に反論していたが、似ていたものの、私の意見とは少し異なるところがありました。池田さんは、いじめられた子は死をもって抗議し、その死によって永久に罰を負えと指名されたいじめっ子達が、罰を感じていなかった場合、馬鹿を見たのは死んだその子の方であると書いていました。確かにそれはそうですが、私の考えとは違います。自殺は証明なのではないのでしょうか。自分がどれだけ苦しく、孤独な日々を迎え、自分を追い詰め続けてこの結果に辿り着いたのか。けれども・・・・・・・・・・』

### 校内読書感想文展 表彰者

最優秀賞	[中3] 鈴木 美愛		
優秀	[中2] 本江 瑛南	[小6] 生方 オディ	[小2] 中島 歌音
佳作	[中3] 堀内 杏	[中2] 川野 愛奈	[中1] 高橋 大夢
	[小6] 松村 美海	[小5] 原田 世華	[小5] フィン ヒューゴ
	[小4] 谷脇 美桜	[小4] プライド エマ静香	
	[小3] 堤 星衣夏	[小3] スマイリー 力輝	[小2] 直井 稜
	[小1] 淵上 暖	[小1] 澁谷 妃那乃	

最優秀・優秀受賞作品の全文は、補習校 HP に掲載されています。

<https://www.cjsnz.org/2018dokusho/>



昨年8月に本校に来て頂いた3人のパラリンピックの選手達は、記憶に新しいところです。日本の冬で今シーズンは、どのような活躍をされていたのかと彼等のブログを見てみました。まず、片足スキーヤーの三澤拓選手は、レースをやりながらも順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科で修士論文を完成させ発表をした

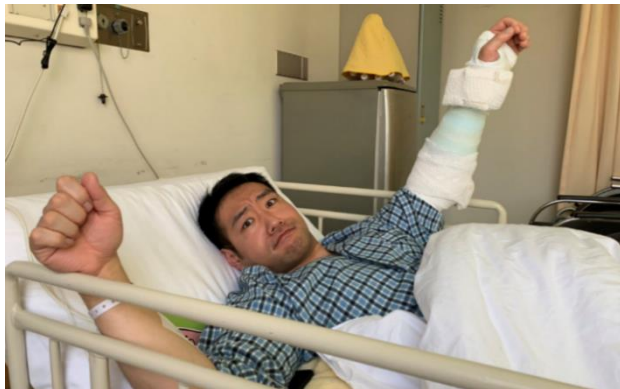
たそうです。まさに文武両道を貫いています。大したものですよ。

次に狩野亮選手、今シーズンはあまり調子が良くはなかったようですが、スーパーグランプリ第3戦で第三位になり久しぶりに表彰台に立ったそうです。おめでとうございます。さて、もう一人の鈴木猛史選手は、左手首を痛めたようで、手術した直後の病院から



の写真です。「シーズン途中の離脱は情けないですが、復帰を目指して頑張ります。」とのことですよ。

みんなで引き続き応援していきましょう！



来年度の学期予定

1 学期	4月27日 ~ 7月6日	【おねがい】 保護者委員会で当番表を作成していただく都合上、欠席や休学のご予定がある場合は、メールでお知らせください。 <a href="mailto:cjss1998@gmail.com">cjss1998@gmail.com</a> 当番表発表後の変更は、ご自身でご対応ください。
2 学期	7月27日 ~ 9月28日	
3 学期	10月19日 ~ 12月14日	
4 学期	1月25日 ~ 3月21日	